



仙台青葉城ワイズメイズクラブ

THE Y'S MEN'S CLUB OF SENDAI-AOBAJOH

〒980-0822 仙台市青葉区立町 9-7 仙台 YMCA 内

TEL(022)222-7533 FAX(022)222-2952 E-mail:kato@world-travel.co.jp

CHARTERD JAN3, 1980

- ◆国際会長主題【Let Your Light Shine.】輝かそう、あなたの光を Ulrik Lauridsen (デンマーク)
- ◆アジア太平洋地域会長主題【Be the light for change】変革のための光となろう 利根川 恵子(川越)
- ◆東日本区理事主題【Instil Confidence in our Youth】未来のために今、学びと気づきを！山田公平(宇都宮)
*スローガン:ユースアクションをワイズの主要な活動の一つに
- ◆北東部部長【ユースと共にクラブのミッションを育てよう】大久保知宏(宇都宮)
- ◆クラブ会長【ワクワクしながらワイズを楽しもう！】加藤重雄(仙台青葉城)

<今月の聖句>

「神は、その独り子をお与えになったほどに、世を愛された。御子を信じる者が一人も滅びないで、永遠の命を得るためである。」

ヨハネ 3 章 16 節(クリスマス。御子の誕生)

2023 年 12 月

キリスト教理解・IBC

(国際兄弟クラブ)

巻頭言 クリスマスに寄せて

齋藤 篤



今から 10 年前、私がケルン（ドイツ）の街に住んでいた時の話です。この季節は「太陽が顔を覗かない」日々が続きます。北緯 50 度という高緯度のため、日の出が午前 9 時頃で、夕方 4 時を過ぎると、周りが真っ暗になります。日中も厚い雲に覆われますから、どんよりとした空の下で過ごさなければなりません。あの屈強なドイツ人ですら「冬期うつ」との闘いをするために、ドラッグストアで薬を買い込むくらいです。だからこそ、クリスマスが「闇のなかに輝く光」を祝う時だというのも、納得のいく話です。

実は、このようなクリスマスに対する考え方は、キリスト教が発展したヨーロッパ由来のものとされています。電気の光まばゆい現代では、なかなかそういうものは感じられないだろうと長年思っていたのですが、ドイツで生活した数年間の経験は、それにリアリティをもたらすものであったとつくづく感じさせられています。

聖書には「義の太陽が昇る」という言葉が収められています（旧約聖書マラキ書 3 章）。闇を抱えた私たちの心に、正義を携えた太陽が昇り、光をあててくださる。そんな希望のメッセージが、この聖書の言葉です。後代になって、その太陽こそ、クリスマスにお生まれになられたイエス・キリストであると受け入れられるようになりました。

2023 年、コロナ禍から解放されて、私たちの生活には活気を取り戻したと言えど、内外にまだまだ闇から抜け出せないような出来事が、私たちを襲うこともあったでしょう。しかし、そんな時だからこそ、私たちのもとに光をあててくださる方がおられることを胸にしつつ、クリスマスの時を祝いたいと心から願うのです。

11 月例会	出席率 44%	スマイル	ファンド
会員数 16 名 出席者 7 名 MakeUp	メネット 1 名 コメント 名 ゲスト 名	12,000円 累計:67,500 円	0 円 累計:126,180 円

会 長 : 加藤重雄
副会長 : 井上勇二郎
書 記 : 涌澤博
会 計 : 菊地弘生
メネット会長:加藤真子
担当主事:土橋敬太

11/24(木) 11 月第一例会 報告 仙台 YMCA にて

司会: 菊地弘生

1. 開会点鐘 菊地弘生
2. ワーズソング・信条 一同
3. 挨拶 菊地弘生
4. 今月の聖句朗読 齋藤 篤
5. 会食 食前感謝 齋藤 篤
6. 石巻広域クラブと Zoom で繋ぐ例会
第 30 回アジア太平洋地域大会参加報告
石巻広域クラブ: 清水さん、青木さん
仙台青葉城クラブ: 菊地さん
7. YMCA 報告 担当主事 土橋敬太
10. スマイル
11. ハッピーアニバーサリー メネット会長 加藤真子
12. 閉会点鐘 菊地弘生

11 月例会出席者

尾木善宣、金原道子、菊地弘生、齋藤篤、シュレスタ
ハリゴハル、土橋敬太、涌澤博、
メネット: 加藤真子

会長不在のため、菊地ワイズによる開会点鐘で始まった11月例会は、石巻広域クラブと Zoom で繋ぐ合同例会となりました。

会食は、新入会したハリさんのネパール料理店からカレーセットを美味しくいただきました。

例会は、青葉城クラブが食事の間に石巻広域クラブ 清水さんからの報告を映像と共に大会を共有して楽しむことができました。

ちなみに大会参加者は約 350 名、東・西両日本区からは 85 名が参加。来年の国際大会はタイのチェンマイで開催されるということです。



12/1(金) 第 52 回仙台 YMCA クリスマス会

トークネットホールにて

12 月 1 日(金)、トークネットホール仙台にて第 52 回仙台 YMCA クリスマスが開催されました。留学生 50 名を含めた約 200 名の参加者があり、実行委員長は涌澤ワイズ、そして阿部頌栄先生による礼拝ののち、4 年ぶりに食事をしながらの交流会が開催されました。3クラブのメネットたちによる食事作りも復活、青葉城クラブは、豚汁とおにぎりを提供いたしました。美味しい食事と、楽しいゲームや留学生によるダンスもあって、留学生との交流を楽しむことができましたこと大変嬉しく思います。 加藤真子



～12月23日 クリスマス例会～

仙台富沢教会にて

昨年のクリスマスはコロナ感染の影響で急遽中止となりましたが、そのリベンジとして、12月23日(土)、再度阿部頌栄先生の「仙台富沢教会」でクリスマス例会が開催されました。阿部先生による礼拝、そして祝会は仙台青葉城らしく、子供たちが大勢参加となり、涌澤勇輝コメントの PC を使ったゲームに子供たちは画面を食い入るように見つめ、そして孫メットたちの合奏あり、そして何ととってもハリさんのメネット、サリタさんによるネパールのダンスが披露され、皆でクリスマスのひと時を楽しみました。



記念撮影



参加者:メンバー 阿部頌栄、金原道子、菊地弘生、車塚潤、佐竹辰太郎、シュレスタ・ハリ・ゴパル、涌澤博、
メネット:阿部小百合、加藤真子、佐竹厚美、シュレスタ サリタ、涌澤寿美江
ゲスト:中村吉孝さん、加藤雄一さん(仙台 YMCA 総主事)、川上直哉さん(石巻広域クラブ)
コメント:中村吉孝さんの娘さん、阿部家 3 名、加藤家(コメント 2 名、孫メット 5 名)、車塚家 1 名、
シュレスタハリさん家 2 名、佐竹家 2 名、涌澤家 1 名 計 32 名

パレスチナからのクリスマスメッセージ

「オリーブの木キャンペーン」を行っている東エルサレム YMCA／パレスチナ YWCA の Joint Advocacy Initiative (JAI) よりクリスマスメッセージが届きましたので、みなさまにも共有いたします。なお、こちらはご関係の方への共有にとどめていただき、ウェブサイトや SNS 等への発信はお控えいただけると幸いです。
※メッセージは割愛させていただきました

日本 YWCA による“SILENT NIGHT for GAZA”ガザ即時停戦を求める緊急一斉サイレントアピールの呼びかけ(12/23-25)

日本 YWCA ではクリスマスにあわせ、12 月 23 日から 25 日で“SILENT NIGHT for GAZA”ガザ即時停戦を求める緊急一斉サイレントアピール」を呼びかけています。ガザでの無差別な攻撃がやまない中、少しでも見える形でのアピールができるよう、また自分のいる場で何かしたいと思う方々向けの YWCA からの提案です。

私たち YMCA も、ともに行動を起こす一つの機会となればと考え、共有いたします。



メンバー紹介(6)

YMCA ファミリーセンター富ヶ丘児童クラブ職員
櫛引修平さん

皆様いつも大変お世話になっております。今年で 29 歳になり、子どもの頃に見ていた大人みたくなれているのか不安になりながら日々過ごしております。

今年の 4 月末に子どもが産まれる予定です！今からとても楽しみで検診にもなるべく一緒に行って赤ちゃんの成長を妻と一緒に感じております。

川崎町で妻の両親と 4 人で 2 世帯で住んでおります。自然豊かな町で晴れていれば仙台では見ることの出来ない程星空を眺めることができます。

私の趣味は釣りです！海や川や湖、管理釣り堀など色々な所に行きます。初めは趣味として楽しめて釣れば食費も浮くと思いながら釣りをしていましたが、釣りにハマっていきにつれてこの仕掛けで釣りたい・この糸で釣りたいなど欲求が止まらなくなり、釣ったとしても釣りにかかるお金の方が確実に多いだろうという風になっていきました。妻の妊娠が分かってからはほぼ釣りに行くことは減り家に一緒にいるようになりました。子どもが産まれて家庭が落ち着いたなら今度は子どもと釣りに出かけたいと考えています。

今年は子どもも増えるので、仕事はもちろんのこと家庭のことをより一層行い、妻が安心して過ごせるようにしていきたいと思います。

YMCA ニュース

報告:土橋敬太

☆ピンクシャツデー 2月28日(水)



ピンクシャツデーは2007年、カナダの 2 人の学生から始まったいじめ反対運動です。

日本の YMCA はこれに賛同し、毎年 2 月の最終水曜日に全国各地でイベントを実施。教職員や

子どもたちがピンク色の服や小物を身に付けていじめ反対をアピールするほか、いじめに関する授業を行うなど、いじめについて考え、いじめられている人と連帯する思いを表す 1 日としています。

<能登半島地震緊急支援街頭募金>

総主事通信より

元日に発生した能登半島地震、津波により被災した皆様に心よりお見舞い申し上げます。さて、仙台 YMCA では、以下を目的として、支援募金を開始いたしました。その一環として街頭募金を行います。皆さんの力を結集して支援を届けたいと思います。皆様のご協力をお願いいたします。

目的:2024 年 1 月 1 日 16 時 06 分に発生した石川県能登地方を震源とする地震により、支援を必要とし、困難な中にある被災地の復旧復興、被災者の心のケアを支援するための支援金とする。

日時: 1 月 14 日 (日) 午後 1 時～3 時

場所: 仙台三越前



HAPPY BIRTHDAY

12 月 8 日 井上さゆりさん

12 月 25 日 佐竹厚美さん

<編集後記> 今、この編集後記を書いているのは年明けでしたので、2024 年は大きな自然災害と飛行機事故という痛ましい出来事から始まってしまいました。東日本大震災を体験している私たちとしては、とても他人事とは思えず、一日も早い救援、復旧を心から願います。ところで、今期も半年が過ぎました。会長不在となり、さまざまな面でご心配をおかけしましたが、皆さまの支えと協力のお陰で、クリスマス会も大変楽しいものとなりました。どうぞ 2024 年が皆さまにとりましても健康に恵まれ、充実した年となりますことを祈ります。 本年もどうぞ宜しくお願いいたします。